

令和5年度 学校関係者評価について（報告）

本校では、昨年度同様に、2月末に全保護者へアンケートの協力をお願いしました。学校になかなか来校する機会がない中、このように評価していただき誠にありがとうございました。

保護者には

- (1) 学校全体について
- (2) 授業の様子について
- (3) 社会性・人間性の育成について
- (4) 保護者・地域との連携について
- (5) 独自の特色ある教育活動について

以上の5区分13項目の質問に答えていただきました。

評価基準については

4達成されている 3ほぼ達成されている 2あまり達成されていない 1達成されていない の4段階で、BLEND内のアンケート機能を使用し、行いました。

集計結果をここに報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。

～令和5年度学校関係者評価～

- ・今年度は、約50%の回収率となっており、全体平均を見ると、約3.2の評価をいただいた。評価は2.7から3.7まで差が開いているため、特に低い評価については、学校で検討して次年度への反省としたい。
- ・「学校開放などにより、地域の方々の関心を集めることができているか」の項目が、他と比べると低い評価となっている。今年度は、学校行事が通常開催へ戻り、来校していただく機会が例年に比べ増えたため、新型コロナウイルス感染症による学校行事の縮小で来校していただく機会が減少したことが要因ではなく、「地域の方々と交流についてはわからない」という意見があり、そのことが一因だと考えられる。今後は、保護者に向けて、学校行事だけではなく、地域の方々と交流についても、文書やBLEND・SNS等を利用し報告する場を増やしていく必要があると考える。保護者と協力して教育を進めていくためにも、
- ・要望や自由記載の件については、職員で共通理解し検討していく。校長は、評価内容をもとに、教職員の授業参観や個別面談など、教員への具体的な指導を行っており、保護者が安心して生徒を学校へ送り出せるように検討致します。